

## 車いすバスケットボール競技実施要領（身体）

### 1. 競技規則

平成31年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（（公財）日本障がい者スポーツ協会制定）及び車いすバスケットボール競技規則（日本車いすバスケットボール連盟制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

なお、ツインバスケットボールは、車いすツインバスケットボール競技規則によるもののほか、この要領の定めるところによる。

### 2. チーム

(1) チームの構成は、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中実際に指揮するものを指す。

(2) コーチ、アシスタントコーチ、マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手の数は選手を兼ねるコーチ、アシスタントコーチ、マネージャーを含めて12名以内とする。

(3) 男女混合のチーム構成も可とする。

### 3. 競技方法

(1) 試合は、トーナメント形式で行い、3位決定戦を実施する。

(2) 試合時間は、10分クォーター制とし、ピリオド間のインタヴァルを2分、ハーフタイムを10分とする。

(3) その他、監督会議の場において、申し合わせ事項を設けて競技することができる。

### 4. 競技服装

(1) 出場選手は、濃色と淡色（白色）の2種類のユニフォームを用意し、原則として組合せ番号の若いチームが淡色（白色）のユニフォームを着用する。

(2) 背番号は原則として、0、00及び1から99までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりわかるようにつけること。

### 5. 試合球

試合球は、（公財）日本バスケットボール協会検定7号球とする。

ツインバスケットボールの試合球は、「車いすツインバスケットボール競技規則」に定めている検定5号球とする。

### 6. 組合せ

組合せは大会当日に抽選で決定する。

## 7. 開始式・表彰式

- (1) 開始式は競技開始前に競技会場で行う。開始10分前までに、会場内の指定された場所に集合すること。
- (2) 表彰式は決勝戦終了後に競技会場で行う。

## 8. ベンチ

ベンチは、組合せ番号の若いチームをオフィシャル席に向かって右側とする。

## 9. その他

- (1) 開始式、表彰式に参加する選手は、原則として、ユニフォーム又はジャージ（ただし、いずれかにチームで統一）を着用し、出場選手は、競技用車いすで参加すること。
- (2) ベンチ内は、選手、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー及び主催者が認めた者以外は入場することができない。